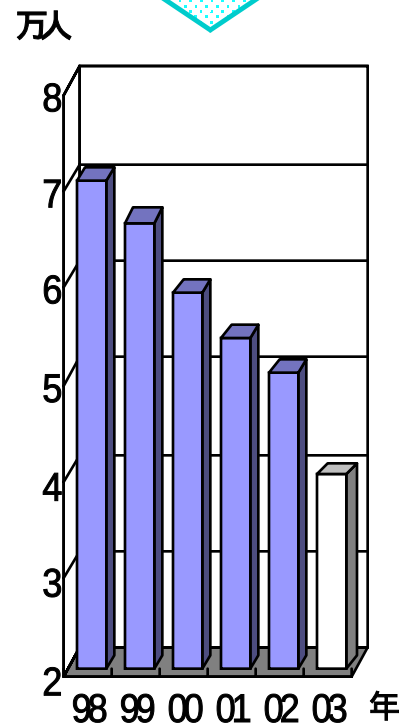
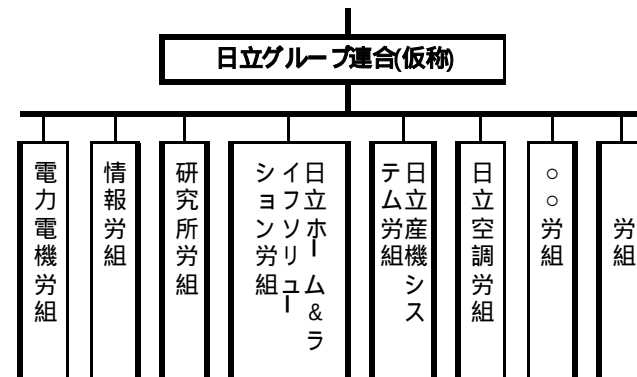


グループ経営に対抗できる労働組合運動を

日立製作所の
従業員数



(全日立労連の将来型)



日立労組と全日立労連の再編

労組再編の 問題点

日立製作所の従業員数はこの4年間に年平均約5千人の減少となります。今後、も茂原・戸塚・国分・小田原・武蔵等が分社化に伴う移籍により、大幅な減少が予定されています。

こうして組合員数が減少する中、日立労組は会社の「グループ制の深化に対応」するためとして、現状の「全日立労連」を「日立グループ連合」に名称変更し、将来は日立労組を業種別の労組に分割する方向に動き出しています。

しかし、この再編は労働者の生活と権利を守っていく上で大きな問題があります。

業績に応じた 労働条件

これまでの労働条件の複線化が、労組の細分割により一層徹底されることとなります。分散された交渉で

独自労組の 交渉が形骸化

春闘や今年の賃金カットは、日立製作所労使で決定されたものが関連会社労使に押し付けられてくる形をとっています。日立製作所労使が決定した後の交渉では変更は難しく、あえて決定を覆せば関連会社そのものが日立から切り捨てられるという声もあります。この日立労組と関連会社労組がまとまって交渉をする形が必要で

は労働組合の交渉力も弱体化します。結果的に業種ごとの業績によって労働条件が決定され、特に労働条件の引き下げ競争が経営側によって行なわれることが予想されます。

いかに 体制を 対抗し て 格闘 する

現状の労組再編は、いかに労働組合の力、交渉力を強化するかという観点から欠けています。

分社化、人減らし、事業閉鎖など、日立製作所からの各事業グループに対するリストラに、日立グループ連合がその数の力によって対抗できる体制を作ることこそ求められています。

そのためには日立グループ全体での雇用・生活の安定を、未組織労働者も含めて追求していく運動の構築が必要です。

日立IE(愛知)で宣伝行動

日立IEシステム(愛知)で転籍強要や、転籍拒否に対するいやがらせ配転が行なわれようとしている問題で、日立懇は8月10日に日立IEの会社門前での宣伝行動と同社に対する要請行動を行ないました。当日は日立懇のほかは一宮地区労連、地域の労働者など総勢29名でビラ配布とマイク宣伝を行ないました。

36年ぶりの門前宣伝に、出勤する労働者も日立IE向けに作られたビラを受け取って、強い関心を寄せて読んでいました。



<発行> 2002年 9月 第99号
日立関連労働者懇談会(日立懇)
〒108-0073 東京都港区三田3-2-20
電機労働者懇談会気付
TEL(03)3455-6006 FAX(03)3451-3595
<http://www.h5.dion.ne.jp/~htckon/>
Eメール: hitachikon@jcom.home.ne.jp
日立と関連会社で働く人はだれでも入会できます。(会費: 月500円)もよりの連絡先
茨城 029-273-2785 (舞良)
東京 042-394-0937 (谷口)
神奈川 0465-48-5327 (中村)
静岡 0543-65-0433 (多田)
愛知 0561-84-1228 (黍原)
大阪 06-6939-2905 (森)

家計は火の車、賃金5%カットは早急に撤回を

労金が所得隠し！ 労組幹部接待などに

全国21の労働金庫（労金）が、国税当局の税務調査を受け、約3億円の所得隠しを指摘された。労金は、業界団体の「全国労働金庫協会」に会費を納入する際、「強化基金」などの名目で納めた会費のうち水増し分から裏金を受け取っていたものです。裏金は労組幹部の接待や政治

家のパーティ券購入費などに使われていたとのこと。職場では、「俺たちから集めた金で飲み食いとはなんだ」「労金には、組合幹部が大勢天下りしてるから」という声があがっています。

笠戸事業所に サービス残業と調査

日立の笠戸事業所では、労働者やその家族からサービス残業を訴える内部告発が繰り返し寄せられています。7月、日本共産党林紀子参院議員が事業所に立ち入り調査に入り、改善を強く申し入れました。

労働時間管理を「自主申告制」をやめ、ICカードによる客観的な管理にするよう強く迫ったのに対し、会社側も「研究してみる」と答えました。また、その後を訪れた労働基準監督署では、監督官も「自主申告制」は不正常であることを認め、「なぜICカードを使わないのか日立に確認する」と回答しました。

四億円の 自由時間を放棄



未消化のまま放棄されている有給休暇が完全取得された場合、

一四八万人の雇用が創出され、十一兆八千億円の経済波及効果が発生するという試算を政府の研究機関がまとめました。二〇〇〇年度の有給休暇日数は平均十八・〇日ですが、実際には取得したのは半分にも満たない八・九日。常用の被雇用者は四千六百人いることから「年間四億日の自由時間が放棄されている」と指摘しています。

労組のHP 開設されたが

日立労組ホームページが社

コール5%）を飲んで取り戻しましょう」と。会場からは、「座布団一枚、と言いたけれど、悪い冗談だね」との声。（大みか）

教育の手話通訳に ボランティアの人

（システム）の教育で、聴覚の不自由な受講者に対して、手話通訳者が2名ついて対応していました。ボランティアの人らしく、専門用語が多くて大変そうでしたが、一生懸命でした。バリアフリーの取組みとして積極的に進めてほしいです。（システム）

5%カットの 補填はビールで

恒例の夏祭りで、乾杯の挨拶に立った工場幹部が、「給料5%カットは、このビール（アル

働きのある職場をつくるための提言 自前のモノづくりで 働くよろこびを



働きのある職場をつくりと、頼りにされ、信頼される労働組合の再構築のための提言をシリーズで掲載します。（ご意見をお寄せ下さい）

働きのある職場をつくりと、頼りにされ、信頼される労働組合の再構築のための提言をシリーズで掲載します。（ご意見をお寄せ下さい）

今月のワンポイント

日立は、「スピードの産拠点を海外、特に中国に移す動きも盛んです。しかし、このような経営戦略は、自社のモノづくりの機会を失い、技術の空洞化をまねく恐れがあります。また、コスト削減のため、モノづくりの全面外注化や生

内専用ネットのなかに開設されました。しかし、機関紙などでの宣伝も見かけません。そのためか、職場などでもほとんど存在が知られていないようです。社内ネット上にあるだけでなく、「実働時間内は閲覧を禁止します」と表示されます。NEC労組の場合、社内専用ですが閲覧時間の制限はないとのこと。松下労組などは社外でも見られます。

組合大会で 会社の赤字強調

勝田支部の定期大会で、来賓の日立労組本部副委員長（新任で大みか支部選出）は、あいさつの中で「四千八百億円の赤字は、一万円札で積重ねると富士山より高くなる」と赤字を強調し、「賃金5%カットはやむをえなかった」と、会社を代弁する発言を行いました。出席者からは「それは組合本部役員が言うことか！」と怒りの声。（勝田）

オピニオンサーベイ 回収率アップには

先ごろ実施された第2回目のオピニオン・サーベイ。全社で回収率UPに必死の様子でした。職場では「5%賃金カットについて意見を聞く項目でもあったら回収がぐんとよくなるかも」といった会話



読者と共に作るニュースへ
メール投稿ください
（編集部）

